



何でも地理学になる

小田研究室
駒澤大学
文学部
地理学科



実際に現地に出向いて、
目と耳で感じ取る

研究室訪問!

今月のテーマ

感動や希望、怒りや悲しみ…。人類は誕生以来、歴史的な「主人公」を演じ、その過程で言語、文学、哲学、藝術、科学といった文化を生み出してきました。人間のみに許された産物「文化」。その根源を探ることは、「人間とは何か」を探ることにもつながります。ここでは、どんな「文化」の魅力を学べる研究室を紹介します。

文化ってなんだ?

みんなは「地理学」という言葉から何を連想するだろうか? おそらくほとんどの高校生は「地図!」と答えると思う。「むづ、確かに地図は地理学にとって必需品。絶対に欠かすことのできない存在です。地図を活用して、物事を空間的に見ながら分析するのが地理学の特徴です」

こう説明する小田匡保教授によると、何でも空間的に見れば地理学になるから、地理学は間口の広い学問なのだと

思います。地理学は人文地理学と自然地理学の二つの分野に分けられます。さらにこの二つの分野には、歴史地理学や文化地理学など多くの下位領域があつて、たとえば歴史地理学は日本史や世界史など歴史学、文化地理学は文化

地理学は広い領域をカバーすることもあり、誰でも気軽に入っていくことができる。「いか

く、そんな高校生には最適の学問で、何にでも興味がある」と、小田先生は、

「旅行好きには最高の学科

になります。でも私は、修験道の靈地が山中のどこにあつたのか? 修行が行われてきた

どのような場所でどん

な修行が行われてきたのか? といった空間的な問題を研究してい

ます」

人類学や民俗学、経済地理学は経済学、そのほかにも「自然地理学」なら地形・気候・水などを扱う地理学系の学問と同じもの

を研究することができます

小田教授の専門は人文地理学の中でも特に「宗教地理学」。地理学

で、卒論のゼミを担当している。「ゼミ生の卒業論のテーマは自分で決めてもらうので、農業や都市、観光、歴史、文化、民俗などいろいろです。私個人は、修験道とい

う日本の山岳宗教を中心

に研究しています。宗教には宗教学という学

問分野がありますが、

宗教学では、宗教の教

え・教義が研究の中心

です。私は、修験道の靈地が山中のどこにあつたのか? 修行が行われてきた

どのような場所でどん

な修行が行われてきたのか? といった空間的な問題を研究してい

ます。ぜひ挑戦してみてください」と話している。

何でも地理学になる

駒澤大学
文学部
地理学科



ゼミ生たちは文献に頼るだけでなく、実際に現地に出向いて、自分の目と耳で確かめていく。「本やインターネットで分かったような気になつても、現地で話を聞いたり見たりする」と、思わぬ発見がたくさんあるものです。地域の事柄を、フィールドで体を使って考えることが大切なんです」と小田教授。ある学生は、沖縄県西表島の祭り=豊年祭がどのように行われるのかを、現地に長期間滞在して調べた。新潟県の農家で話を聞いたり農業日記を見せてもらつたりして、農地の利用状況を細かく調べた学生もいる。

地理学は広い領域をカバーすることもあり、誰でも気軽に入っていくことができる。「いか

く、そんな高校生には最適の学問で、何にでも興味がある」と、小田先生は、

「旅行好きには最高の学科

になります。でも私は、修験道の靈地が山中のどこにあつたのか? 修行が行われてきた

どのような場所でどん

な修行が行われてきたのか? といった空間的な問題を研究してい

ます」

研究室訪問<17>

みんなは「地理学」という言葉から何を連想するだろうか? おそらくほとんどの高校生は「地図!」と答えると思う。「むづ、確かに地図は地理学にとって必需品。絶対に欠かすことのできない存在です。地図を活用して、物事を空間的に見ながら分析するのが地理学の特徴です」

こう説明する小田匡保教授によると、何でも空間的に見れば地理学になるから、地理学は間口の広い学問なのだと

思います。地理学は人文地理学と自然地理学の二つの分野に分けられます。さらにこの二つの分野には、歴史地理学や文化地理学など多くの下位領域があつて、たとえば歴史地理学は日本史や世界史など歴史学、文化地理学は文化

地理学は広い領域をカバーすることもあり、誰でも気軽に入っていくことができる。「いか

く、そんな高校生には最適の学問で、何にでも興味がある」と、小田先生は、

「旅行好きには最高の学科

になります。でも私は、修験道の靈地が山中のどこにあつたのか? 修行が行われてきた

どのような場所でどん

な修行が行われてきたのか? といった空間的な問題を研究してい

ます」

私の学び



旅行好きには最高の学科

小さいころから地図を見たり、電車の窓越しに見える景色を眺めることが好きなこと也有って、地理学科を選びました。小田先生の授業で「歴史地理学」と「歴史地理学実習」「地域文化調査法」を受講。古い街並みに興味を持ち、十月には「地域文化調査法」の授業で宮崎県日南市に行ってフィールドワークを行い、古い街並みの景観やまちづくりについて調査してきました。

高校までの地理は暗記科目というイメージが強いけれど、大学では自分で地図を描いたり、自分の好きなテーマを追究することができて、

五十嵐裕貴さん(3年) 忙しいけれど充実感があります。